

一般質問通告書

多可町議会議長 清水俊博 様

多可町議会議員 市位裕文



平成 29年 6月 7日
 受 午前
 領 午後 10時46分

9

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 「ふるさと住民票」の導入について	町長
<p> 昨年の2月に初めて運用を始めた鳥取県日野町の「ふるさと住民票」 町は「ゆかりのあるかたを可視化する取り組み」と位置付け、政策へのパブリックコメントにさんかしてもらい交流会などを開催 148人が登録し、16人がふるさと納税者だったらしいです。故郷を離れたひとや、ふるさと納税の寄付者らに1定の住民サービスを提供する制度「ふるさと住民票」を取り入れることを提案しますが町長の考えをお聞かせください。 </p>	
2. 身障者1級の人にさらなる、あつい施策を	町長
<p> 先日、身障者1級の人とお話する機会がありました。大変困っておられます。高齢者で、更に一人暮らし、テレビ代の1480円も大変な負担になります。福祉ガイドによりますと、障害程度別該当事業一覧があり、かなりの部分で助成制度がありますがまだまだ不足しています。上下水道料金、電気料金、テレビ視聴料金など公的部分以外の思い切った助成制度が必要と思いますが、町長の考えをお聞かせ下さい。限られた人数になります。 身障者1級の一人暮らしの人、特に高齢者の支援をお願いします。 </p>	
3. 天船バイパスの工事状況の報告願います	町長

現在、天船バイパスの工事が進んでいますが、さらなる完成の促進が求められます。マイスター工房の気配に支えられ、当該県道はカーブになり、大変危険な道として知られています。万が一の人身事故が発生すれば取返しが付きません。早期完成を求めます。